

◆山梨県立文学館

このコーナーでは、内閣官房「昭和 100 年」関連施策推進室の室員が、各地で開催されている関連施策を訪問し、感想を含め皆様へご紹介します。

今回の訪問先は、山梨県立文学館です。

特設展「昭和文学をふり返る ―収蔵資料より―」

URL : [山梨県立文学館 | YAMANASHI PREFECTURAL MUSEUM of LITERATURE](https://www.yamanashi-museum.or.jp/exhibition/2024/04/25/)

山梨県立文学館は、山梨県出身やゆかりの文学者の資料を調査・研究し、文学の発展に寄与することを目的に、平成元年 11 月 3 日に開館しました。

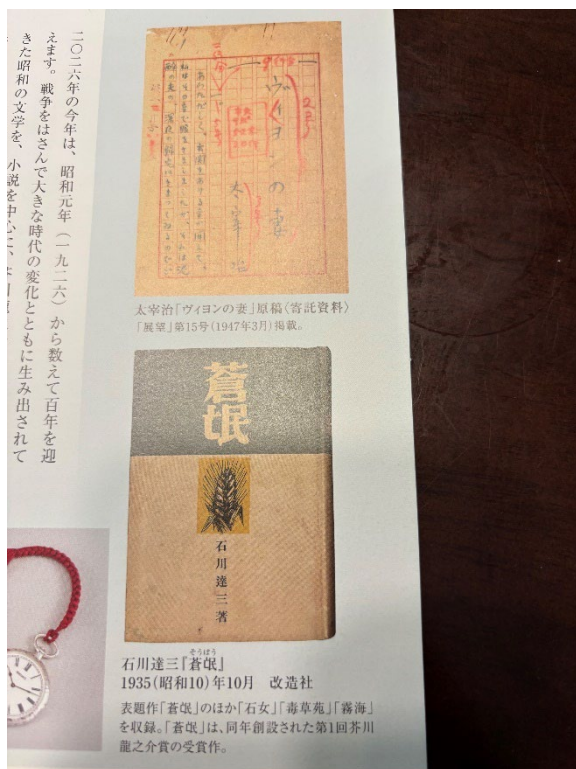
特設展「昭和文学をふり返る ―収蔵資料より―」は、戦争をはさんで大きな時代の変化とともに生み出されてきた昭和の文学を、小説を中心に、芥川龍之介・谷崎潤一郎・井伏鱒二・山本周五郎・太宰治・檀一雄・武田泰淳・深沢七郎・津島佑子・李良枝などの収蔵資料とともにふり返るものとなります。



展示室内では、「大正の終わり、昭和の始まり」、「芥川龍之介の死」、「昭和初期～敗戦(1945 年)まで」、「海外への眼、戦地への眼」、「戦後の文学」、「山梨の作家たち」、「昭和から平成へ」といったテーマごとに、原稿や作家の書簡、ポスターなどが展示されています。



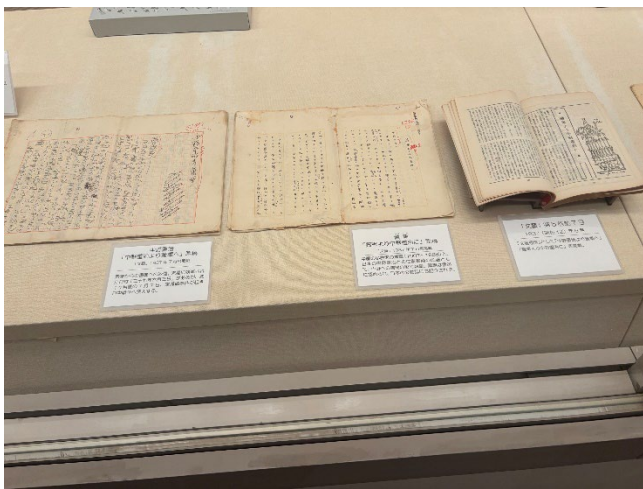
◆山梨県立文学館



手書きの原稿、作家ごとの個性が出る校正の赤入れなど、ワープロ原稿がない時代の作家の営みが伝わってくる展示となっています。また、太宰治は山梨県の女性と結婚し、新婚時代を甲府で過ごすなど、著名な作家と山梨県との関係を知る機会ともなりました。

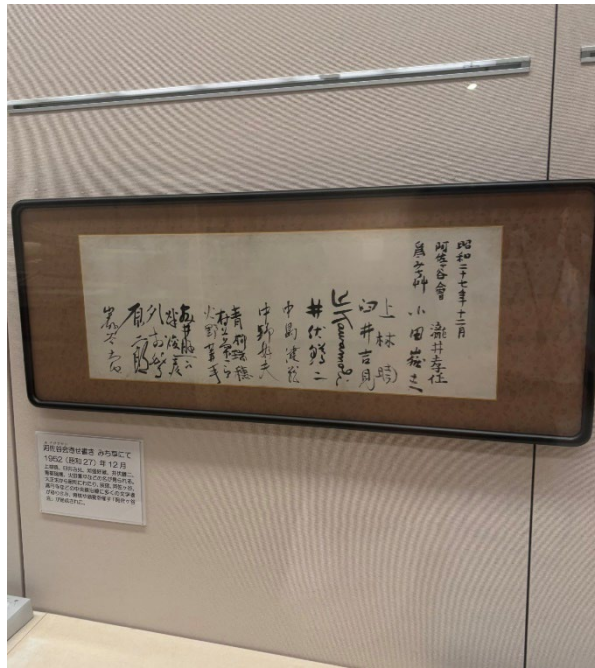
昭和という時代では、文学も国家や戦争に向き合わざるを得ません。

展示では、昭和 12 年（1937 年）に雑誌で企画された中国の小説家の蕭軍と中野重治の往復書簡（中野重治の返信の日付（同年 6 月）の 1 カ月後の 7 月に盧溝橋事件が発生）や陸軍報道班員として徴用された作家の船上での写真などが展示されており、それぞれの態度で国家や戦争と向き合うことになった作家たちの姿を見ることができました。



戦後については、戦争中は発表が出来なかった作家たちの創作が次々に文芸誌に登場し刊行される一方、文壇では、「無頼派」「戦後派」「第三の新人」「内向の世代」と、その特質をもって称される新しい世代の作家たちが登場していきました。

展示では、原稿に加えて、中央線沿線に多くの文学者が移り住み結成された阿佐ヶ谷会の寄せ書きや、退職する編集者を励ます会の寄せ書きなど、文壇での交流を伝える展示もあり、作家同士の関係性を伝えるものとなっています。



1階には閲覧室もあり、そちらでも特設展に合わせて、「昭和文学再発見」が開催されていました。昭和の小説、時代小説、随筆・エッセイなどを閲覧することが可能です。

昭和文学再発見	昭和文学再発見	昭和文学再発見	昭和文学再発見	昭和文学再発見	昭和文学再発見
1. 昭和文学再発見	2. 昭和文学再発見	3. 昭和文学再発見	4. 昭和文学再発見	5. 昭和文学再発見	6. 昭和文学再発見
7. 昭和文学再発見	8. 昭和文学再発見	9. 昭和文学再発見	10. 昭和文学再発見	11. 昭和文学再発見	12. 昭和文学再発見
13. 昭和文学再発見	14. 昭和文学再発見	15. 昭和文学再発見	16. 昭和文学再発見	17. 昭和文学再発見	18. 昭和文学再発見
19. 昭和文学再発見	20. 昭和文学再発見	21. 昭和文学再発見	22. 昭和文学再発見	23. 昭和文学再発見	24. 昭和文学再発見
25. 昭和文学再発見	26. 昭和文学再発見	27. 昭和文学再発見	28. 昭和文学再発見	29. 昭和文学再発見	30. 昭和文学再発見
31. 昭和文学再発見	32. 昭和文学再発見	33. 昭和文学再発見	34. 昭和文学再発見	35. 昭和文学再発見	36. 昭和文学再発見
37. 昭和文学再発見	38. 昭和文学再発見	39. 昭和文学再発見	40. 昭和文学再発見	41. 昭和文学再発見	42. 昭和文学再発見
43. 昭和文学再発見	44. 昭和文学再発見	45. 昭和文学再発見	46. 昭和文学再発見	47. 昭和文学再発見	48. 昭和文学再発見
49. 昭和文学再発見	50. 昭和文学再発見	51. 昭和文学再発見	52. 昭和文学再発見	53. 昭和文学再発見	54. 昭和文学再発見
55. 昭和文学再発見	56. 昭和文学再発見	57. 昭和文学再発見	58. 昭和文学再発見	59. 昭和文学再発見	60. 昭和文学再発見

昭和文学再発見	昭和文学再発見	昭和文学再発見	昭和文学再発見	昭和文学再発見	昭和文学再発見
1. 昭和文学再発見	2. 昭和文学再発見	3. 昭和文学再発見	4. 昭和文学再発見	5. 昭和文学再発見	6. 昭和文学再発見
7. 昭和文学再発見	8. 昭和文学再発見	9. 昭和文学再発見	10. 昭和文学再発見	11. 昭和文学再発見	12. 昭和文学再発見
13. 昭和文学再発見	14. 昭和文学再発見	15. 昭和文学再発見	16. 昭和文学再発見	17. 昭和文学再発見	18. 昭和文学再発見
19. 昭和文学再発見	20. 昭和文学再発見	21. 昭和文学再発見	22. 昭和文学再発見	23. 昭和文学再発見	24. 昭和文学再発見
25. 昭和文学再発見	26. 昭和文学再発見	27. 昭和文学再発見	28. 昭和文学再発見	29. 昭和文学再発見	30. 昭和文学再発見
31. 昭和文学再発見	32. 昭和文学再発見	33. 昭和文学再発見	34. 昭和文学再発見	35. 昭和文学再発見	36. 昭和文学再発見
37. 昭和文学再発見	38. 昭和文学再発見	39. 昭和文学再発見	40. 昭和文学再発見	41. 昭和文学再発見	42. 昭和文学再発見
43. 昭和文学再発見	44. 昭和文学再発見	45. 昭和文学再発見	46. 昭和文学再発見	47. 昭和文学再発見	48. 昭和文学再発見
49. 昭和文学再発見	50. 昭和文学再発見	51. 昭和文学再発見	52. 昭和文学再発見	53. 昭和文学再発見	54. 昭和文学再発見
55. 昭和文学再発見	56. 昭和文学再発見	57. 昭和文学再発見	58. 昭和文学再発見	59. 昭和文学再発見	60. 昭和文学再発見

◆山梨県立文学館

職員の方にもお話をお伺いしました。

昭和の文学は、政治や世界情勢の大きなうねりと切り離せるものではなく、戦争との関わりは作家それぞれでした。戦後は、その文体などに様々な広がりが出てきて、文壇を通じた作家同士の関係性も濃密でした。今回の展示ではそうしたものを収蔵資料で伝えられるように企画しました。来場者は、昭和を知る年配の方だけではなく、平成生まれの方もお越しになり、特設展と併せて実施した講演会では平成生まれの方が質問をされました。こうした機会に昭和の文学をしっかりと学ぼう、ということで来られる方がいらっしゃるよう感じられる、とのことでした。

来場者に、思い出の昭和文学作品を教えてください、というコーナーでは、来場者が思い思いの作品を様々に挙げており、昭和の文学の豊かさを改めて実感することができました。「昭和 100 年」を機とした良質な特設展であった、と感じています。

特設展はこのレポートを書いている時点では終了していますが、同館では、大正から昭和期にかけて活躍した山梨県出身の俳人飯田蛇笏等の資料を収集・保存し、展示・公開もしています。隣には、県立美術館もありますので、甲府にお越しの際は是非足を延ばしてみてくださいはいかがでしょうか。



特設展「昭和文学をふり返るー収蔵資料より」の会期は終了しています。

会期：令和 8 年 4 月 25 日（土）～令和 8 年 6 月 14 日（日）

主催：山梨県立文学館

住所：山梨県甲府市貢川 1－5－35